

2017年11月15日(火)



冷えやストレス等によって起きる背中や腰の痛みに、独自の「温療」処方が効く。

「雲仙錠」リニューアル新発売のお知らせ

発売日：2017年12月12日

摩耶堂製薬株式会社(本社：兵庫県神戸市、社長：綾井博之)は、16種類の生薬からなる摩耶堂独自の「温療」処方のはたらきで、冷えやストレスなどによる背中や腰の痛みを、鎮め、血を巡らせ、筋などを温め、やわらげる「雲仙錠」(指定第2類医薬品)を、2017年12月12日にリニューアル新発売します。



関節痛や運動後の筋肉痛とは違う、背中から腰の奥に感じる重苦しい痛み。それらは「冷え」や「ストレス」などが原因になって起きると言われています。「雲仙錠」は、寒くなると鈍い痛みが出る、長時間のデスクワークや立ち仕事がつらい、お風呂で温めると楽になる、そういった症状でお悩みの方に特にお奨めの処方です。

《冷えやストレスと背中痛・腰痛との関係》

背中痛も腰痛の大きな原因は筋肉のこわばりや血流不足です。

冷えが血流を悪化させる一因であることはよく知られていますが、ストレスも交感神経を刺激し筋肉を緊張させることで血流を悪化させ、背中痛や腰痛の原因となります。

【製品特徴】

- 9種類の鎮痛生薬を配合
「マオウ」「シャクヤク」「ボウイ」「ボタンピ」「ボウフウ」「トウニン」「ケイヒ」「ショウキョウ」「ヨクイニン」が痛みを鎮めます。
- 2種類の血流改善生薬を配合
「ケイヒ」「ボタンピ」が血流を促進します。
- 7種類の“温め生薬”と、“やわらげ生薬”を配合
「ケイヒ」「タイソウ」「マオウ」「ショウキョウ」「キョウニン」「ソウジュツ」「ボウフウ」が筋などを温め、「カッコン」が筋の緊張をやわらげます。

【製品概要】

製品名	雲仙錠
分類	指定第2類医薬品
包装・価格(税抜)	90錠 1,980円 225錠 3,980円
成分・分量	100錠中に下記生薬より製したエキス30.0gを含有しています。 カンゾウ5.0g、ソウジュツ5.0g、ケイヒ6.0g、マオウ10.0g、 トウニン5.0g、ボウフウ5.0g、ショウキョウ5.0g、タイソウ5.0g、 キョウニン5.0g、ボウイ8.0g、ダイオウ5.0g、シャクヤク8.0g、 カッコン10.0g、ブクリョウ6.0g、ボタンピ6.0g、ヨクイニン6.0g 添加物として、セルロース、CMC-Ca、メタケイ酸アルミン酸Mg、 クロスCMC-Na、ステアリン酸Mg、銅クロロフィリンNa、アラビアゴム、 ゼラチン、白糖、炭酸Ca、タルク、セラック、ヒプロメロース、 マクロゴール、カルナバロウを含有します。
効能・効果	背痛、腰痛、神経痛、リウマチ、関節炎、筋肉痛、五十肩
用法・用量	成人1回3～5錠を一日3回、8歳～15歳の方は1回2錠を一日3回。 上記の量を食前または食間に水またはお湯で服用してください。 8歳未満の方は服用しないでください。
製造販売元	摩耶堂製薬株式会社
発売日	2017年12月12日

この医薬品は薬剤師、登録販売者に相談のうえ「使用上の注意」をよく読んで、正しくお使いいただきますようご説明下さい。

※製品に関するお問い合わせ先

摩耶堂製薬株式会社「くすりの相談室」

電話番号：078(929)0112

受付時間：9:00～17:30(土・日・祝日、弊社休日を除く)

※雲仙錠のブランドページ(2017年12月12日オープン)

<https://www.mayado.jp/lp/unzenjyo/>